

# 参考資料

2004年 9月27日



東京急行電鉄株式会社

---

(9005)

<http://www.tokyu.co.jp/>

# 目次



■ 株式交換による「東急百貨店」完全子会社化	1
■ 東急百貨店株式の公開買付け	2
■ 東急百貨店の事業概況	3
■ 2004年9月27日 その他の開示事項	4
■ 2004年9月中間期 業績予想修正	6

# 株式交換による「東急百貨店」完全子会社化



## 目的

- ・リテール事業の成長のため、経営資源を集中し、経営効率を一層高める
- ・渋谷駅周辺の再開発に向け、当社主導による迅速な意思決定が必要

## 株式交換の条件

	東京急行電鉄 (完全親会社)	東急百貨店 (完全子会社)
株式交換比率	1	0.32

- ・東急百貨店の普通株式1株に対して、当社の普通株式0.32株を割当交付
- ・株式交換により発行する新株式数は未定(東急百貨店株式の公開買付け終了後確定)
- ・東急百貨店株式の公開買付けの結果により、当社は簡易株式交換の可能性

## 日程

2004年 9月27日	株式交換覚書締結 (取締役会)
11月15日 (予定)	株式交換契約締結 (取締役会)
2005年 1月下旬 (予定)	株式交換契約書承認(臨時株主総会)
4月 1日 (予定)	株式交換の日

# 東急百貨店株式の公開買付け



## 目的

- ・株式交換手続の円滑化・迅速化
- ・株式交換による新株発行に伴う当社株式の希薄化の軽減

## 期間

2004年9月28日 ~ 2004年11月4日 ( 38日間 )

## 買付価格

1株につき 175 円

## 買付予定株式総数

117, 100, 000 株 (上限)

## 所有株式数の異動

買付前所有株式数 67, 483, 580 株 (持株比率 24. 37%)  
買付後所有株式数 184, 583, 580 株 (持株比率 66. 67%)

## 買付け等に要する資金

20, 770 百万円 (上限)

# 東急百貨店の事業概況

## 【 営業概況(連結) 】

(億円)

	2003年1月期 実績	2004年1月期 実績	2005年1月期 予想
売上高	4,232	3,668	3,355
営業利益	91	95	94
経常利益	35	51	59
当期純利益	113	-92	25
有利子負債	1,311	1,108	1,033

## 【 主な実行施策 】

2003年1月期  
全店舗  
営業黒字化  
達成済

2003年6月

早期退職優遇制度実施

高コスト体質の是正

- ・早期退職者 752名
- ・契約社員補充
- ・正社員比率 55%
- ・成果主義の強化

2003年10月

「東横のれん街」リモデル

「食」に強い東急百貨店  
というイメージの確立

- ・東急フードショーとの共創

- 構造改善費用 99
- 事業損失引当金繰入損 55

2004年2月

あおば東急百貨店との合併

本業への経営資源集中

## 確定拠出年金制度の導入

- ◇ 退職給付制度の改定(適格退職年金から確定拠出年金への移行)に伴う損失  
連結・単体 < 特別損失 124億円 (概算) >

## 固定資産の譲渡

- ◇ 当社保有ホテル資産 をホテル資産保有会社(ティー・エイチ・プロパティーズ 当社100%)に譲渡
- ◇ ホテル事業統合・再編(経営・運営・資産保有の機能分化)の一環  
単体 < 特別利益 73億円 >

## 固定資産の信託設定ならびに信託受益権の譲渡

- ◇ 厚生福利施設用地 の流動化(信託設定および信託受益権の譲渡)による資金回収  
連結・単体 < 特別利益 39億円 特別損失 2億円 >

## 関連会社株式の譲渡

- ◇ 東急ハンズ(持分法適用関連会社)株式の譲渡  
(当社持株比 25%→0%)  
(譲渡先 : 中央三井グロースキャピタル投資事業有限責任組合)  
連結 < 特別利益 14億円 >  
単体 < 特別利益 41億円 >

## 連結子会社における販売用不動産評価損の計上

- ◇ TCプロパティーズ 販売用不動産評価損  
連結 < 特別損失 118億円 >
- ◇ 当社保有 TCプロパティーズ株式評価損(2004年9月中間期 推定)  
単体 < 特別損失 282億円 >

単体決算においては、2004年7月27日に公表した同社の固定資産売却損110億円および販売用不動産評価損118億円を織り込んだ2004年9月中間期の同社の純資産価額に基づき、子会社株式評価損282億円を計上する見通し

# 2004年9月中間期 業績予想修正(1)



## 2004年9月中間期 業績予想(単独)の修正

単独

(単位:億円)

	2004年9月中間期 2004.5.17予想	2004年9月中間期 2004.9.27予想	比較増減	主な増減内訳
営業収益	1,224	1,189	-35	不動産販売 -33
営業利益	292	314	22	不動産販売 14 不動産賃貸 8
経常利益	226	255	29	
特別利益	59	310	251	固定資産売却益 113 (ホテル資産 74 厚生福利施設 39) 退職給付信託設定益 95 関連会社株式売却益 41
特別損失 (固定資産売却損等)	112 (100)	450	338	子会社株式評価損 282 退職年金制度変更 124
中間純利益	104	70	-34	



# 2004年9月中間期 業績予想修正(2)



## 2004年9月中間期 業績予想(連結)の修正

連結

(単位:億円)

	2004年9月中間期 2004.5.17予想	2004年9月中間期 2004.9.27予想	比較増減	主な増減内訳
営業収益	5,100	5,100	0	
営業利益	380	406	26	当社 22 伊豆急行 4
経常利益	312	346	34	当社 29 伊豆急行 4
特別利益	64	290	226	退職給付信託設定益 168 固定資産売却益 39 (当社厚生福利施設) 関連会社株式売却益 14
特別損失 (固定資産売却損等)	121 (100)	420	299	固定資産売却損 133 (TCプロパティーズ 110 THプロパティーズ 21) 販売用不動産評価損 118 退職年金制度変更 124
中間純利益	140	130	-10	

## 配当予想の修正

中間配当 2.5円 期末配当 2.5円 年間配当 5.0円  
(2004.5.17 予想 中間配当・期末配当 未定 年間配当 5.0円)

## 「将来の見通しについて」

ここに掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますことをご了承ください。